











# 軍神やしのぶ麻談会

片山兵曹長の生家へ

行中の班

貯蓄の増強へ

朝鮮、九州銀譲

うらみ 好評の短時間しつぶ

くちき 賦業課の作用強調

神經痛

戰跡巡廻の歸

總督す寄城

川岸理會場

株式低調

新録續落

一實物軟調

環境安に追隨

戦勝は、最も前を並んで

私情を断る

後二戰主

(22) (吉川英治作)

出でた。豈料不足で、望遠鏡を

この手の子を出して、

早とぞおれ

了の手の子を出でて、

急務が勢力爲め危爲困

濟南、兄勝一

△御手持の音録と

速報機の希望の方へ

請け合ひなつたるなるはかか

大正五〇年

四月五日

大正五〇年

大正五〇年